

カドミエール

コメ中カドミウム迅速測定キット



◀
キット内容物（一部）

コメ中の有害物質であるカドミウムの濃度を測定するキットです。
お米の品質検査を現場でお手軽に実施することができます！



①試料の粉碎

コメ試料をミル等で粉碎します



②試料を抽出

酸を試料に加えてよく振り、コメ成分を抽出した液をつくります



③カドミウムを分離

抽出液からカドミウムの成分を取り出し、測定試料とします



④試料の中和

試料に含まれる酸を中和します



⑤デバイスの使用

専用のイムノクロマトデバイスに、中和した試料を滴下します



色のつき方を数値化！



⑥デバイスの読み取り

読み取り装置と計算シートを使い、濃度を算出します



農家の方から加工業者の方まで
お米製品に関わる皆様自身で行える
簡単・迅速・低コストな測定キット



金属元素の1つであるカドミウム(Cd)は、人体に多く取り込まれると健康に悪影響を及ぼすことが分かっています。カドミウムの含有濃度が0.4mg/kg※1を超える精米や玄米は、**食用として出荷ができません**。**カドミエール**は、コメ中のCd濃度が出荷基準以下であり、安全であることを**簡易的に検査**※2することができるキットです。

※1 厚生労働省が定める食品中カドミウム基準値(玄米及び精米) H26.12.22改正

※2 より精密な濃度確認には機器分析が必要です。

特長

安価

1検体1万円くらい委託費がかかることも……

精密機器の購入や、分析の外部委託の費用よりも安価な測定が可能です。詳細な導入費などについてはお気軽にお問い合わせください。

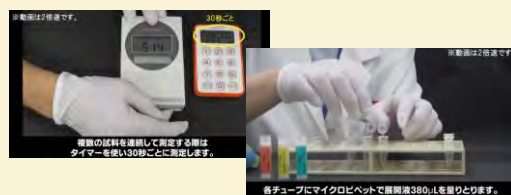


迅速

- 20検体当たり約90分で濃度の測定ができます。
- PCとキットがあれば、**現場ですぐに実施**できます。

簡単操作

- 練習すれば、どなたでもご使用いただけます。
- 一連の操作を**説明動画**で確認できます。



操作説明動画はWebでも公開中!
(QRコードからご覧いただけます)

<https://www.youtube.com/@電力テクノシステムズ>

キットの仕組み

カドミエールはインフルエンザやコロナの抗原検査キットでも採用されている、**抗原・抗体反応**という原理でCd濃度を測定しています。キット内容物の「イムノクロマトデバイス」にはCdにのみ結合する抗体が含まれており、結合した抗体の量をデバイスが認識し、その結果が中央部に赤い発色として反映されます。



一度ご購入いただければ
ずっと使えます!

イムノクロマトリーダーの販売

デバイス発色の読み取りに使用するイムノクロマトリーダーは必需品となります。「カドミエール」とは別に購入が必要ですので、詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ:

株式会社 電力テクノシステムズ我孫子事業所

270-1166 千葉県我孫子市我孫子 1 6 4 6
TEL:04-7183-5343



<https://www.dentec.co.jp/>